

公園愛護会だより

NO.17（2020年12月）発行 高松市公園愛護会連絡協議会

ご 挨拶

高松市公園愛護会連絡協議会
会 長 檜 昭 二

公園愛護会だより NO.17の発行にあたり、一言、御礼の御挨拶を申し上げます。

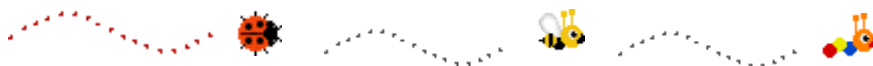
さて、今年は新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威をふるい、私たちの生活が一変し大変な状況に陥りました。国はコロナ感染症拡大防止のため、国民に対し外出自粛の要請を行い、それに伴って新しい生活様式への移行が求められました。

どこにも行けないという状況の中で、公園で遊ぶ親子連れや若者が増え、残念ながら公園内のゴミも増えました。

私は、このような困難の中で、会員の皆様が清掃活動をしてくれるのだろうかと不安を持ちました。しかし、それは私の思い過ごしであり、各公園の清掃日には、みんながマスクを着用し、間隔を開けて積極的に清掃活動を行っていただいたことに、本当に感動しました。自分たちの公園は自分たちできれいにしようという皆様の熱意に、心から感謝を申し上げます。

現在（令和2年10月1日現在）、香川県では「感染警戒期」から「準感染警戒期」にレベルを引き下げましたが、油断は禁物です。引き続き、マスクの着用、三密の回避、こまめな手洗い・消毒などを励行していただきたいと思います。

最後になりましたが、皆様の今後、益々のご活躍とご健勝を御祈念申し上げます。御挨拶といたします。



新田公園の生い立ち

先人よりいつの頃からか聞かされていた「通称 ガラ渕」という池が、県道高松志度線から南へ100m、新川土手から東へ150mの本村地区にあった。それは、江戸時代に今の新川が大規模工事により造られる前からある池で、東南から西北にかけて蛇行しており、久米池の下池として使用されていた。

時は移り、香川県中の農家が念願していた香川用水事業が実現して、その付帯県営土地改良事業として、新川沿岸支線水路事業が計画された。

この工事が、昭和55年度に着工し60年度に完成して以来、この池

は要らなくなる。その為何か後世に残る場所として、健康づくりやふれあいの場に出るという意見が出て、運動公園にしようとまとまった。

だが、地形が細長く変形して使い勝手が悪いと、地域の関係者に回り周囲の土地との交換分合することで、写真のようにほぼ長方形の利用しやすい有効な土地となった。

面積は、2,186㎡で、昭和60年度より使用開始。新田公園愛護会を結成し、106番目の高松市立公園として仲間入りした。

管理は自治会有志が行い、清掃等は地区有志が行っている。

公園の周囲には桜の木、藤棚。そして、花咲く頃は住民老若男女の憩いの場所となり、都市化により年々消え去りつつある田園風景にかわって、地域のオアシス的なスポットになっている。



池内 延次（相引東公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

相引東公園は、平成元年7月に相引川に隣接した旧国鉄官舎の跡地に、面積 2,022 m²を擁する公園として開設されました。

以降、現在まで、高齢者の健康維持のためのグランドゴルフやスポーツ、体力づくりの場所として、子どもたちの遊び場や幼児と親子連れで楽しむ憩いの場所として利用されております。

ここでは例年、青年会による夏祭りを開催していただき近隣の多くの人が参加して楽しく賑わってきましたが、本年は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として中止となり、寂しいとの声が聞かれました。

当公園は、自治会・青年会・老人会等会員150名が参加して公園愛護と奉仕の精神で清掃活動に取り組んでいます。

この公園愛護会は、このほど高松市環境美化推進運動功労者表彰をいただき、大変感謝しています。

今後も、会員の信頼関係とコミュニケーションを大切に公園を守っていきたいと思っています。



宮本 達雄（洲端西公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

洲端西公園の場所は、玉藻中学校正門から旧国道をまたぎ、小鳥店の裏側の桜の木が目印です。

4月になりますと、桜の木が満開になり大変美しいのです。どこからともなく、花を見に来ています。

公園には、ブランコ・鉄棒・ジャングルジム等があり、子ども達や親子が遊具で楽しくしています。

この公園を管理しているのは、70戸の洲端西部自治会です。

毎月第四土曜日を清掃の日と決めて、約20名が参加していただきます。各グループ毎に雑談しながら、楽しく雑草や落ち葉を集め、毎回ゴミ袋12個ほどになり、月曜日に回収してくれます。

これからも清掃を通してコミュニケーションを図りながら、環境美化活動に取り組んでいきたいと思います。



北浜小公園は、平成１０年に愛護会結成届を受理されてから２２年になります。場所は、ＪＲ高松駅から海岸沿いにレトロの北浜アリーから約１００ｍ南交差点の一角にあり、面積は３９３㎡です。遊具はブランコと鉄棒のみで、トイレ也没有ありません。

清掃活動は、北浜町三自治会の当番制で、毎月第二日曜日午前７時開始、会員数は１９名です。

公園内の楠、銀杏の大木は、今や地域のシンボルになっています。

また、花壇にはアジサイ、ハラン、彼岸等の花が地域住民や会員の花愛好者によって植え育てられ、そのおかげで四季折々には花が開き楽しませてくれています。

２０１９年秋の瀬戸内国際芸術祭には、北浜アリーでも「丸亀うちわの骨」の作品が展示されることになり、開催前に市を挙げての美化推進運動に会員達も道路等の清掃活動に協力しました。

開催期間中には、多くの方が国内外から鑑賞に来られ、帰りに公園内のベンチで休憩されている家族連れの姿をよく見かけました。

ただ、残念なのは、当地区でも子どもたちが大声をあげて遊んでいる姿をよく見かけましたが、近頃は少子化で子どもの人数が減り遊んでいる子が減ってきたことは寂しいです。

私たち会員は、地域の方の憩いの場、そして災害時の一時避難場所として、本来の公園の役割を果たすよう、今後も公園の美化に努めて参ります。

写真は、先般行われた、北浜老人会１２名の有志の皆さんによる公園清掃奉仕活動の様子です。



多田 久幸（伏石北公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

伏石北公園（1,969㎡）は、太田第二土地区画整理事業によって整備された公園です。平成22年に開設され、公園愛護会も同時に結成されました。

すぐ近くに、大きな松縄流石中央公園が開設され、利用の中心がそちらになり、この公園は市街地ではありますが静かで落ち着いた雰囲気のため、たまたまになっています。

四方がレッドロビンの生垣で囲まれ、春・秋は赤と緑のコントラストが際立ち大変すばらしい景色となります。

愛護会は、周辺の自治会とひまわりこども会で構成されており、毎月第二日曜日の早朝に清掃を行っています。

特に、今年は新型コロナ禍、梅雨期の豪雨、さらには大変な猛暑でしたが、愛護会のみなさんが一生懸命に頑張って清掃をしてくれました。

また、ひまわり子ども会の父母の方は、小学校の子どもさんを連れて清掃に参加してくれました。

未来につながる希望が湧いてきます。



有友 孝雄（今里楠川公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

今里楠川自治会が管理している公園です。

栗林地区の東の端に位置しており、公園になる前は墓地でしたが、何年か前に区画整理事業により墓地が移転して、公園となりました。

それ以来、みんなの広場、子どもの遊び場として（特に幼児の憩いの場として）遊んでいる姿をよく見ます。

子ども達に遊んでもらう為にも、公園は綺麗にしていこうと頑張っています。

コロナ禍の中、若い家族や子ども連れで公園清掃に参加していただき、公園の草抜きが和やかな雰囲気できています。

コロナに負けずに、子ども達の笑顔とパワーで楽しく乗り切っていきます。



中津公園愛護会は、明見公園（7,841㎡）と中津公園（1,345㎡）の維持管理に努めています。中津公園は、昭和48年に完成した区画整理事業に伴い整備されたもので、明見公園に記念碑が建てられています。

両公園の愛護会は、自治会員256世帯（16班）で構成され、定期清掃の他、年5回ほどは芝刈り機・草刈り機（3台）・チェーンソーを使用し芝生の刈込、枝打ち、木の刈込等を行っています。

明見公園の周辺は、クス、ケヤキ、サクラ、メタセコイヤの樹木に囲まれ、中央部に藤棚があり、緑陰で休憩をとる高齢者の方や、子育て世帯が多く、子どもを遊ばせる親子の姿もよく見かけます。芝生広場ではバドミントンやサッカークラブの練習場として利用されています。

中津公園は、樹齢60年のサクラが半分以上を占め、春には長寿会や近隣の人たちのお花見に絶好の場所となっています。

この度、高松市環境美化推進運動功労者の表彰を受けるにあたり、会員が日頃から取り組まれたことに感謝し、さらに環境美化を推進し地域の憩いの場として大いに利用していただけるよう、今後とも地域に愛される公園であることを願い、愛護活動が続けていきたいと考えています。

中津公園



明見公園



朝日児童公園愛護会 （会長 上北 剛）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

高松市合併前の庵治町時代より、地元住民に利用されてきた朝日児童公園ですが、平成26年春に浜老人クラブ（現在会員数82名）で愛護会を結成し、清掃活動を続けています。

取り組み内容としては、毎週1回のトイレ清掃と年5回の草刈り清掃を行っており、草刈は清掃日の前日に会員3～4名が草刈り機で刈り、清掃当日は元気な会員40～50名が、草の袋詰めや樹木の剪定作業を実施しています。

公園には椿・銀モクセイ・水仙などの花が咲き、メジロやウグイスも来る静かな場所にあり、ジャングルジム・鉄棒・ブランコ・滑り台のほか、小さな子どもさんも楽しめる遊具もあり、休日には家族連れで来られる方も見受けられます。

また、蟻地獄の設備もあり、スケボーを楽しむ若者のグループも時々来ています。

最近、ゴミ箱を置かない公園が多いようですが、朝日児童公園には2か所ゴミ箱を設置しており、週1回のトイレ掃除に併せてゴミ箱の整理を行っています。

この公園は、災害発生時の第一避難場所にも指定されており、住民にとって大切な場所であります。

これからも大勢の皆さんに気持ちよく利用していただけるよう、愛護会メンバー一同しっかりと清掃を続けていく所存です。



原クリーンハイツ西・東公園は高松市の最も東に位置し、琴電の原駅から約500mのところにあります。公園は高台にあるため五剣山や志度湾を見渡すことができ、四季折々の絶景が楽しめます。

春には公園の桜が満開となり公園で花見会が毎年盛大に行われています。夏には七夕花火まつり、秋には祭りの太鼓台や獅子を招いての催しもあり、地域住民にとって四季を通じて大変愛着のある憩いの場となっています。

また、毎週、地域老人会のグランドゴルフの練習の場としても使われるなど高齢者のいきいき活動にも非常に役立っています。公園の隣接地には集会所があり、毎週3回、高齢者居場所として“すまいる・さろん”が開かれており、高齢者の交流や健康づくりの場となっています。

なお、公園で開催されるイベントや高齢者居場所の“すまいる・さろん”は、原クリーンハイツ自治会以外の方々も歓迎しており、近隣の自治会からも多くの方々の参加があり活き活きと楽しいひと時を過ごされています。

こうした公園や集会所の清掃は、公園愛護会活動の一環として、利用者の自主活動、自治会員のボランティア活動としても行われています。なお、春と秋には、自治会の一斉清掃に公園の草刈や清掃を組み入れ約100人余りが総出で清掃を実施しています。下の写真は、その時の様子です。

公園の清掃や管理を公園愛護活動の基本として、地域住民が力を合わせ、今後とも、この素晴らしい公園を護り次世代に末永く引き継いでいきたいと思っています。



清掃作業



参加者へお茶と高松市指定ゴミ袋



浅野平池グリーンタウン公園愛護会（会長 片山 清）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

浅野平池グリーンタウン公園は、天下の奇祭「ひょうげまつり」で有名な土地柄で、浅野小学校と浅野幼稚園の建つ丘の東斜面に集会場と隣接しています。

当団地は、香川町でも有数のマンモス団地として発足し、当時公園での夏祭りは仮設舞台や夜店も出で、盛大に行われていました。

時は過ぎ、住民も高齢化し子や孫の年代となり、公園は夏休みのラジオ体操、キャッチボール、バドミントン等、ささやかな運動の場として使われています。

愛護会のメンバーも当公園の他、3か所の緑地を掃除・草刈りと季節を通して行っています。特に秋口は隣接する雑木林から、毎日のように落葉の雨となり道路にも降るため、掃除が大変です。

また、公園の立地が斜面なので大雨による土砂の流失がひどく、根周2mの大木もあり、剪定が愛護会では困難で公園緑地課と相談しながら今後も維持していきたいと思います。



多肥北公園愛護会（会長 笠村 由美江）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

多肥北公園は、レインボーロードの西側に位置しており、多肥校区の一番北側にある公園です。

多肥小・太田南小・中央小の3つの校区が隣接していて、いろんな地域の子どもが遊びにきているようです。

多肥校区内には他に、多肥東公園・多肥西公園・多肥南公園・太田中央公園と、子どもたちに人気のある公園がいくつもあります。

その中でも多肥北公園は小規模ですが、滑り台・ブランコ・鉄棒の遊具があり、今では珍しい砂場もありますので、幼児を連れた親御さんには重宝されています。そのため、ゴミ拾いの時にはたばこの吸い殻やガラスの破片には特に気をつけ、ひとつでも見落とさないようにしています。

月に一度、多肥校区の子どもクラブ（子ども会）へ呼びかけて、親子で清掃活動をしていましたが、今年はコロナ禍で思うような活動もできず、できる人ができる時にと、個人で活動しているのが現状です。

これからも安心して利用できる地域の公園であり続けるように願っています。



塩上小公園愛護会 （会長 村上 豊）

高松市環境美化推進運動永年功労者表彰

塩上小公園（しおがみしょうこうえん）は、高松市塩上町二丁目5番10号にある、市立の街区公園です。面積は500平方メートルで、開設日は1963年（昭和38年）4月1日とされています。

施設としては、1992年（平成4年）に木造のトイレを建て直し、コンクリート建で新築された立派なトイレがあります。

また、高潮被害等を受けたのでブランコを作り直しました。それぞれ、ドライバーの方や子どもたちが利用しています。

さらに、樹齢40年を超えていると推測される2本の桜の木があり、その木陰は憩いの場所となっております。春には、ソメイヨシノの花吹雪が数日続くこともあるほど、見事な花を咲かせてくれます。狭い公園ですから、枝を長く伸ばしようがありませんが、香りの強い藤の花が咲く公園として有名であったと聞いています。

公園の隣は八坂神社であり、双方相まって市街地の貴重な緑の空間となっています。

公園の入り口の花壇には、愛護会の仲間の共同作業で花が植えられ、雑草の除去や清掃活動も行われ管理運営されています。



🌻 その他、環境美化功労者として表彰された方の公園を紹介いたします 🌻

西方寺公園



西方寺公園は、令和２年度高松市環境美化推進運動功労者表彰（個人）をされました大浦澄子さんが令和２年３月まで、愛護会長を務めてくださった公園です。昭和３７年に設置された歴史ある公園で、石清尾山沿いの北側にあり市民の憩いの場として親しまれています。

公園愛護会は昭和６１年に有志の方々により結成され、今日まで愛護活動に御尽力をいただいております。

🌈 🐞 🌈 🧸

新しく開設した公園を紹介いたします

円座れいわ公園



円座れいわ公園は、令和２年１０月１に開設された新しい公園です。

香東川西側の県道１２号線南に位置し、面積は２,５２６㎡、ブランコやすべり台の他、健康遊具があり、小さいお子様からシルバー世代の方まで、これから親しまれていくことと思います。

公園愛護会も、自治会・子ども会・老人会の方々により結成され、愛護活動に御尽力をいただいております。



公園愛護会



香川県緑化功労者表彰がおこなわれました

- ・個人功労者表彰 石田 雄士氏（扇町西公園愛護会長）
- ・団体功労者表彰 浴西公園愛護会（増田 卓美氏 浴西公園愛護会長）



（石田会長 左から2人目） （増田会長 左から3人目）

令和2年7月7日、表彰式にて浜田県知事と撮影しました。

高松市公園愛護会連絡協議会功労者表彰受賞者

- ・岡 春男氏 ・十河 敬二氏 ・村上 豊氏 ・吉田 守氏
- ・松本 芳博氏 ・岩井 昭氏 ・藤村 敏雄氏 ・直寫 伸志氏

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、フラワーフェスティバルの開催を中止とし、高松市公園愛護会連絡協議会功労者の表彰式を見送らせていただいております。今後の新型コロナウイルス感染症の状況もみながら、表彰式を開催できるよう調整してまいります。

編集後記：今年は、これまで経験したことがない感染症に対する不安のなか、日常生活でも様々な不便を感じることも多い毎日が続いています。また、気候も酷暑から一気に秋めいていくなど、公園の管理において、皆様方には大変御苦勞をおかけいたしました。職員一同御礼申し上げます。ありがとうございます。

来るべき2021年が皆様方にとりまして良き年でありますよう心から御祈念いたします。